

科目名 (科目番号)	物理療法学 (062191)	教員名 深谷隆史	学科等	理学療法	必修	履修年次	3
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
			オフィスアワー		火・3	A310研究室(深谷)	
授業概要	各種の物理的刺激に対する生体の反応を基本的知識として、物理療法の基礎を理解することを目標とする。具体的には 1. 温熱・寒冷など各種物理的刺激に対する生体の反応、2. 炎症・浮腫・筋緊張異常等に対する物理療法の効果、3. 物理療法の適応と禁忌・リスク管理・効果判定について学ぶ。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	温熱療法	到達目標:温熱療法の概要・原理・使用方法について理解する。 学習内容:温熱療法の概要・原理・使用方法について学習する。				
	2	超音波療法1	到達目標:超音波療法の概要・原理・使用方法について理解する。 学習内容:超音波療法の概要・原理・使用方法について学習する。				
	3	超音波療法2	到達目標:超音波療法の概要・原理・使用方法について理解する。 学習内容:超音波療法の概要・原理・使用方法について学習する。				
	4	エネルギー変換療法1	到達目標:エネルギー変換療法の概要・原理・使用方法について理解する。 学習内容:エネルギー変換療法の概要・原理・使用方法について学習する。				
	5	エネルギー変換療法2	到達目標:エネルギー変換療法の概要・原理・使用方法について理解する。 学習内容:エネルギー変換療法の概要・原理・使用方法について学習する。				
	6	光線療法	到達目標:光線療法の概要・原理・使用方法について理解する。 学習内容:光線療法の概要・原理・使用方法について学習する。				
	7	寒冷療法	到達目標:寒冷療法の概要・原理・使用方法について理解する。 学習内容:寒冷療法の概要・原理・使用方法について学習する。				
	8	水治療法	到達目標:水療法の概要・原理・使用方法について理解する。 学習内容:水療法の概要・原理・使用方法について学習する。				
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
成績評価の方法・基準	期末試験(80%) +レポート(20%)						
教科書	物理療法学 第2版		松澤正 江口勝彦 監修			金原出版	
参考図書	理学療法学テキストIX 物理療法 第2版 物理療法学テキスト 改訂第2版						
教員からのメッセージ	授業内で小レポートを行います。小レポートはコメントを付して授業内で返却します。						